

実習内容
ならびに
スケジュール

臨床検査科

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月	9:30	採血と検査値の読み方	未定	9:30	2号館4階合同カンファレンス室3
	12:30	昼食			
	14:00	EBLMとR-CPC	小柴	14:00	同上
火	9:00	臨床微生物実習	山田	9:00	同上
	12:30	昼食			
	14:00	生理機能検査実習	未定	14:00	8号館3階生理検査心電図室
水		<感染制御部臨床実習>			
木		午前 <医療安全管理部臨床実習>			
	13:00	EBLMとR-CPC	小柴	13:00	2号館4階合同カンファレンス室3
	15:00	検査データの判読	宮崎 大柳	15:00	健康医学クリニック
金		<医療安全管理部臨床実習>			

◎診療科名：臨床検査科

◎責任者氏名：小柴 賢洋 主任教授

◎教育担当者氏名：宮崎 彩子 准教授

◎実習概要

1.RCPC、2.採血実習、3.微生物学検査実習、4.肺機能検査実習、などを行い、臨床検査領域において、各種疾患の病態生理に基づいた適切な臨床検査の立案と検査結果の評価を目指す。

◎到達すべき学修成果（アウトカム）

適切な採血手技を行える

検体処理・保存方法を説明できる

臨床検査の感度、特異度、尤度比、的中率を説明できる

検査診断のプロセスを説明できる

精度管理とその重要性を説明できる

心電図、胸部 X 線写真の基本的な評価ができる

◎卒業時アウトカムとの関連

Web シラバス「臨床実習のアウトカム評価」参照。

◎事前学修内容（時間）

2 年次「臨床入門」、3 年次「検査学」の講義資料をよく復習すること（1 日程度）

臨床検査医学のテキストブック（「臨床検査のガイドライン」（日本臨床検査医学）、「異常値の出るメカニズム」（医学書院）、「標準臨床検査医学」（医学書院）など）をよく読んでおくこと（2 日程度）

臨床実習担当各科・施設で教育のために使用されている医療機器例（参考）

滅菌装置 培地滅菌用高圧蒸気

冷蔵室 プレハブ（1.5 坪）

スパイロメータ